Smart Angel

ハーネスジュニアFIXコンパクト

Harness Junior FIX Compact



販売元

株式会社 **西松屋チェーン**

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

製造・輸入元 株式会社 **シーエー産商**

お客様相談窓口

0120-034-017

受付時間　AM10:00～12:00・PM1:00～PM5:00（月曜日～金曜日 ※弊社休日を除く）

〒480-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51

RM3005-2026-04

Smart Angel

ハーネスジュニアFIXコンパクト

Harness Junior FIX Compact

取扱説明書/保証書

ご使用になる前に、必ずこの『取扱説明書』を読んでいただき、十分にご理解された上で、記載の内容に従って正しく取り付けてご使用ください。

R129/04



「取り付け方」等は動画でもご紹介しています。

本装置は、身長76～150cmまでのお子様用です。

※本書に使用しているイラストは、取り付け方や使い方をわかりやすくするため、実際とは多少異なる場合があります。

目次

●ご使用になる前に　本装置について／ご利用にあたって…… 2
●各部の名称…… 3
●本装置の使い方…… 5
●取り付けできる座席　取り付けできない座席…… 7
●使用できるシートベルト　〈ジュニアシートモード使用時〉…… 9
●使用できないシートベルト　〈ジュニアシートモード使用時〉……10
●安全にご使用いただくために……11
●各部の使い方　折りたたみ・リクライニングレバー……15
●組み立て方 ●リクライニング ●折りたたみ方
バックル・タング……17
肩ベルト……18
ヘッドサポート……19
ISOFIX……20
トップテザー……21
●チャイルドシートモード　取り付ける前に……22
ISOFIXコネクタの取り付け／取り外し……22
トップテザーの取り付け／取り外し……24
お子様を乗せる前に……25
お子様の乗せ方／降ろし方……26
●ジュニアシートモード　取り付ける前に……28
本装置を車両に取り付ける……30
お子様の乗せ方／降ろし方……31
使用時の確認……33
●お手入れのしかた　カバー類の取り外し方……34
カバー類の取り付け方……35
カバー・パッド・クッション／
本体・ベルト・バックル等……36
●保証規定／困ったときには……37
●保証書……38

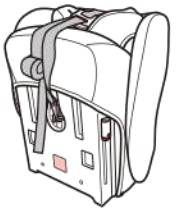
【梱包内容】

ご使用の前に、各部品がそろっていることをご確認ください。



本書

〈サイズ〉W460×D470×H570～800mm
〈重　量〉7.8kg



本装置

ご使用になる前に

本装置について

本装置は、「アイサイズ」年少者用補助乗車装置です。本装置は、車両のユーザーマニュアルに車両メーカーによって示されている「アイサイズ適合」車両の着座位置で使用するものとして、協定規則第129に基づいて認可されています。

●新基準UN ECE R129の詳細については、弊社HPをご覧ください。(QRコード→)

本装置は、身長が76～105cm(月齢15ヵ月～4歳頃)まではチャイルドシートモードとして、身長が100～150cm(3～12歳頃)まではジュニアシートモードとしてご使用いただけます。

ISOFIX取付金具とトップテザーアンカー※が装備されていれば、本装置は装着できますが、装備されていても車種によっては適合しない場合がありますので、必ず『チャイルドシート車種別適合表』、車両の『取扱説明書』をご確認ください。

※トップテザーは、ジュニアシートモードでは使用しません。

●車両の『取扱説明書』において「i-Size」に対応すると表記されていない場合でも、取り付け可能な場合がありますので、『車種別適合表』を参照してください。

〈中古品のご使用について〉
前の使用者の使用履歴や使用状況が不明な場合は、ご使用をお控えください。特にベルトや部品にキズやひび割れ等の損傷がある場合は、事故等により強い衝撃を受けたおそれがありますので決して使用しないでください。

ご不明な点は、お買い求めになった販売店または弊社「お客様相談窓口」まで、お問い合わせください。

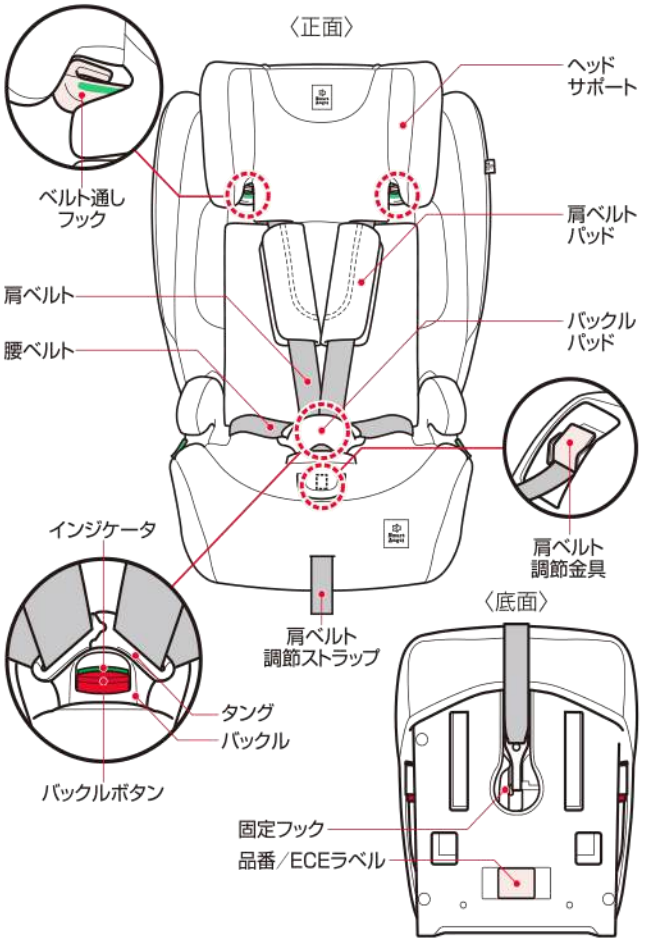
ご利用にあたって

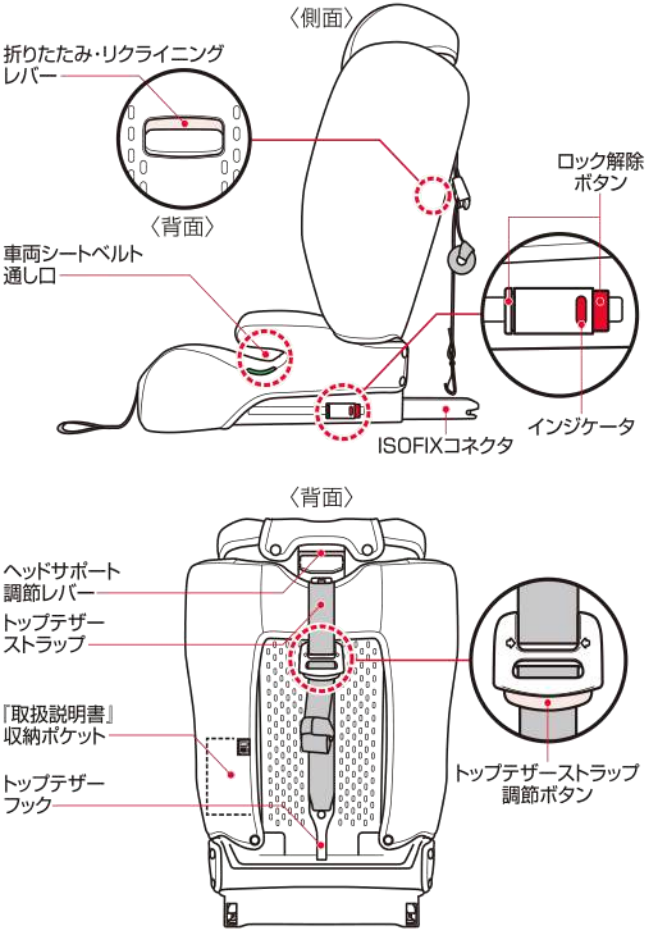
●本書を読んでいただくためのポイントマークについて…
下記のポイントマークは安全に関する内容ですので、必ず守っていただき本装置をご使用ください。

⚠警告	⚠注意	補足
事故につながったり、生命の危険、重大な傷害のおそれがあることを記載しています。	安全のため、ご注意していただきたいことを記載しています。	より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたいことを記載しています。

✕ 図に表示している行為の禁止を示しています。

各部の名称


〈正面〉
ヘッド
サポート
ベルト通し
フック
肩ベルト
パッド
肩ベルト
腰ベルト
バックル
パッド
肩ベルト
調節金具
インジケータ
肩ベルト
調節ストラップ
タング
バックル
バックルボタン
〈底面〉
固定フック
品番/ECEラベル


〈側面〉
折りたたみ・リクライニング
レバー
〈背面〉
ロック解除
ボタン
車両シートベルト
通し口
インジケータ
ISOFIXコネクタ
〈背面〉
ヘッドサポート
調節レバー
トップテザー
ストラップ
『取扱説明書』
収納ポケット
トップテザー
フック
トップテザーストラップ
調節ボタン

本装置の使い方

※年齢・体重は目安です。お子様の身長に合わせてご使用ください。

チャイルドシートモード

月齢15ヵ月以上かつ身長76～105cm

●年齢の目安…
15ヵ月～4歳頃

●体重の目安…
9～18kg



ISOFIXコネクタと**トップテザー**で取り付け、
本装置の**肩・腰ベルト**、**バックル**でお子様を拘束します。

警告 上記の条件を満たさないお子様には、絶対に使用しないでください。また、助手席には絶対に使用しないでください。

ジュニアシートモード

身長100～150cm

●年齢の目安…
3歳～12歳頃

●体重の目安…
15～36kg

肩・腰ベルト、
バックルを収納し、
パッド等を取り外して
使用します。



ISOFIXコネクタで取り付け、
車両の**3点式シートベルト**でお子様を拘束します。

※ジュニアシートモードでは、トップテザーを取り付ける必要はありません。

ISOFIX取付金具が装備されていない座席は、3点式シートベルトのみでも使用できます。

警告 上記の条件を満たさないお子様には、絶対に使用しないでください。また、助手席には絶対に使用しないでください。

取り付けできる座席

ISOFIX取付金具とテザーアンカーが装備されている座席。車両の『取扱説明書』にi-Size適合、ISOFIX対応の表記や下記の表示マークがある座席。

※ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席に取り付けることができますが、ISOFIX取付金具を装備したすべての座席に取り付けられるものではありません。

●ご不明な場合は車両の『取扱説明書』をご確認いただくか、車両をご購入された販売店にお問い合わせください。

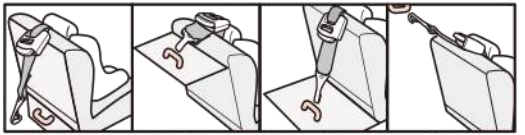






テザーアンカーの位置を示すマーク
※車両によっては付いてないものもあります。

本装置の上部をテザーアンカーに固定して、衝突時の安全性を高めます。※ジュニアシートモードでは、トップテザーは使用しません。



補足 ISOFIX取付金具は、通常2列目の左右座席に装備されています。ISOFIX取付金具が座席に隠れて見えない場合があります。

補足 テザーアンカーは、車両により設置位置が異なります。車両の『取扱説明書』を参照してください。

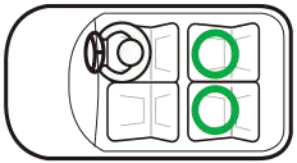
本装置のISOFIXサイズ等級は下記になります。車両の『取扱説明書』または車両をご購入された販売店で対応状況をご確認ください。

●前向きで使用

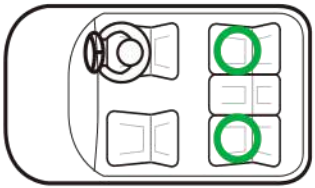
サイズ等級	B1	
固定具	ISO／F2X	ISO／B2

●本装置を取り付けできる車種

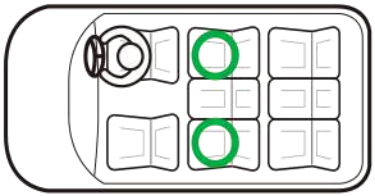
〈軽乗用車〉



〈普通乗用車・SUV〉



〈ミニバン〉



●座席に「表示マーク（P7参照）」があれば取り付けることができます。
●その他の車種については車両の『取扱説明書』をご確認ください。

安全のため、後席に取り付けることをお勧めします。

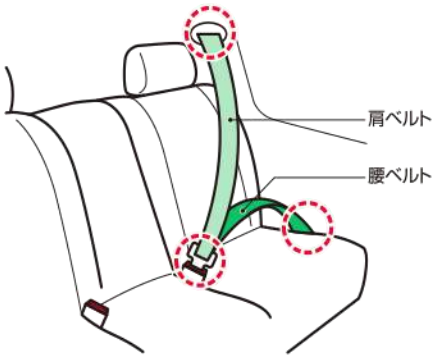
取り付けできない座席

ISOFIX取付金具が装備されていない座席。（チャイルドシートモードの場合）
3点式シートベルトが装備されていない座席。（ジュニアシートモードの場合）

使用できるシートベルト〈ジュニアシートモード使用時〉

3点式シートベルト

必ず3点式シートベルトをご使用ください。
（腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で身体を支えるシートベルト）

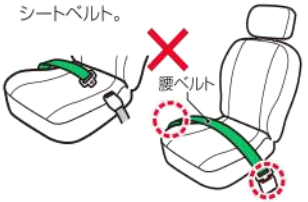


3点式シートベルトの種類	
○ **ELR緊急ロック式** 〈巻き取り機能付〉	ゆっくり引き出すと自由に伸び縮みし、勢いよく引くとロックするシートベルト。
○ **ALR/ELR** 〈チャイルドシート固定機能付〉	すべて引き出した後で自動的に巻き戻り、それ以上伸びなくなる。すべて巻き取るとロックが解除されるシートベルト。
✕ **その他**	上記にあてはまらないシートベルトは、ジュニアシートモードで、ご使用いただけません。

※ご使用になる前に、車両の「取扱説明書」をご確認ください。

使用できないシートベルト〈ジュニアシートモード使用時〉

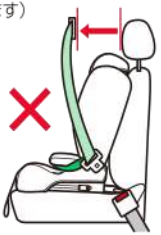
●シートベルトが装備されていない。
●2点式シートベルト。
※腰ベルトの左右2点で身体を支えるシートベルト。



●車両のバックル、シートベルトが背もたれよりも10cm以上前に出ている。



●肩ベルトの出口が座席より前にある。（背もたれを起こしたり、座席を前にスライドさせることで使用できる場合があります）



●自動式ショルダーベルト（パッシブシートベルト）※が、装備されている。
※ドアを閉めると自動的にシートベルトを装着する機能があるシートベルト。



●肩ベルトまたは腰ベルトがドアに取り付けられている。



●受け側のバックルベルトの長さが15cm以上ある。（車両のバックルやタングが本装置とあたり、しっかり締め付けができません。）



安全にご使用いただくために

⚠警告

記載内容を守らないと、生命の危機または重大な傷害につながるおそれがあります。

身長が76cm未満および月齢が15ヶ月未満のお子様はご使用いただけません。

●本装置は『取扱説明書』通りに取り付けてください。

●エアバッグが装備されている座席には、本装置は使用できません。衝突時、エアバッグの作動により、衝撃を受け非常に危険です。

※サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの場合は、使用できます。



●本装置のバックルを外した状態での使用は危険ですので、絶対にしないでください。

●本装置の肩ベルトが緩んだ状態で、使用しないでください。肩ベルトに緩みがあると首に巻き付いて窒息するおそれがありますので、必ず正しく調節してご使用ください。

●本装置を取り付けた後に、座席のリクライニング操作をされた場合、再度取り付けの緩み等がないか確認をしてください。

●お子様を乗せる際は、骨盤が腰ベルトで拘束されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせ、適切な位置で拘束されるようにしてください。

●バックルボタンの強さは安全規格上強めに設定されていますが、お子様の力でもタングが外れる場合があります。タングがバックルに確実にロックされているか必ず確認していただき、お子様にバックルボタンを押さないように指導してください。

●お子様を乗せたまま車両から離れないでください。不慮の事故につながるおそれがあります。



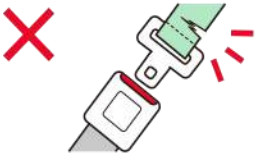
●お子様の負担を考えて、1時間以上連続して使用しないでください。

●取り付け・取り外しの際は、本装置の可動部やISOFIX・金属部に手や指等を入れたり、挟まないように十分注意しておこなってください。

●走行中にお子様の乗せ降ろしや、本装置の調節等は危険ですので絶対にしないでください。

●拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類等を外して使用しないでください(インナークッションを除く)。また、他のものと交換しないでください。

●車両のシートベルトや本装置の肩・腰ベルトが傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、使用しないでください。



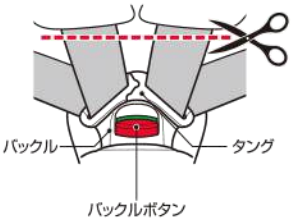
●落下や事故等の衝突により本装置が衝撃を受けた場合、外観に異常がなくても破損のおそれがありますので使用しないでください。

●ISOFIXとトップテザーがロックされていない状態で、使用しないでください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が動いて不慮の事故につながるおそれがあります(チャイルドシートモード)。

●本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などが原因で機能を損ねる場合があります。

●車両の座席シートの材質・形状によっては、キズや跡が付く場合があります。とくに本革シート等の場合は、本装置と座席シートの間に、別売りの保護マット等を敷いてご使用ください。

●緊急時は慌てず速やかにお子様を救出してください。
バックルボタン(赤いボタン)を下に押しても、タングがバックルから解除できない場合は、本装置のベルトをはさみ等で切って、お子様を降ろしてください。



安全にご使用いただくために

⚠注意

記載内容を守らないと、傷害または事故につながるおそれがあります。

●本装置は車両専用ですので、車両以外での使用はしないでください。

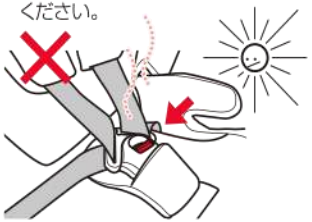
●走行前に本装置が確実に固定されているか、必ず確認をしてからご使用ください。

●お子様が転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。

●パッド類など本装置の部品が破損した状態で使用しないでください。

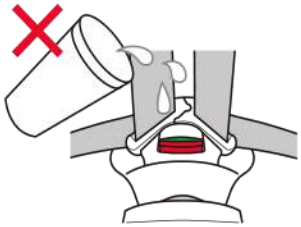
●本装置のベルトがねじれたり、緩んだ状態で使用しないでください。

●炎天下での駐車時には、金属部分や樹脂部分などが熱くなり、やけどをするおそれがあります。お子様を乗せる際は、各部に触れて熱くなっていないかを確認した上でご使用ください。



●本装置を取り付ける際に、車両の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。

●本装置のバックルや可動部分に、水やジュース等をこぼさないでください。また、ゴミや食べかす等が入らないように注意してください。万一入った場合は、「お客様相談窓口」へご相談ください。



●可動座席または車両のドアに、本装置の剛性部分（プラスチック部分等）を挟まないでください。

●お子様に本装置の取り付けや、操作をさせないでください。

●ホコリの多い場所に放置しないでください。ISOFIXコネクタ等の可動部分が詰まり、故障の原因になる場合があります。

●車両内に、傷害を与えるおそれのあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がケガをするおそれがあります。

●本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ずISOFIXコネクタまたは3点式シートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、本装置が移動してケガをするおそれがあります。



●肩ベルト調節ストラップを上に引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがありますので、必ず手前にゆっくり引いてください。



●極端な厚着や防寒具の上から本装置の肩・腰ベルトを装着すると、肩・腰ベルトが緩むおそれがあります。お子様に肩・腰ベルトを装着した上から寒さ対策をしてください。



●定期的に本装置に異常がないか、確認してください。

●本体カバーやパッド・クッション類のお手入れに、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

●改造・修理はしないでください。破損・故障の原因になります。



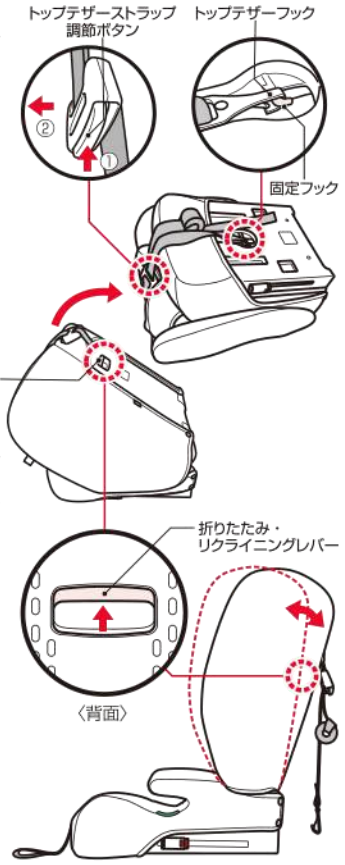
各部の使い方

折りたたみ・リクライニングレバー

組み立て方

トップテザーストラップ調節ボタンを押して手前に引き、トップテザーストラップを緩めます。
座面の固定フックからトップテザーフックを取り外します。

座面を下にして、背もたれにある折りたたみ・リクライニングレバーを押して、「カチッ」と音がするまで背もたれを引き上げます。



リクライニング

折りたたみ・リクライニングレバーを押して、背もたれをリクライニング(2段階)させることができます。
「カチッ」と音がして、ロックしたことを確認してからご使用ください。

注意 背もたれの調節をした後に、トップテザーを取り付けてください。
トップテザーを取り付けた後に調節する場合は、トップテザーベルトを緩めてから調節してください。

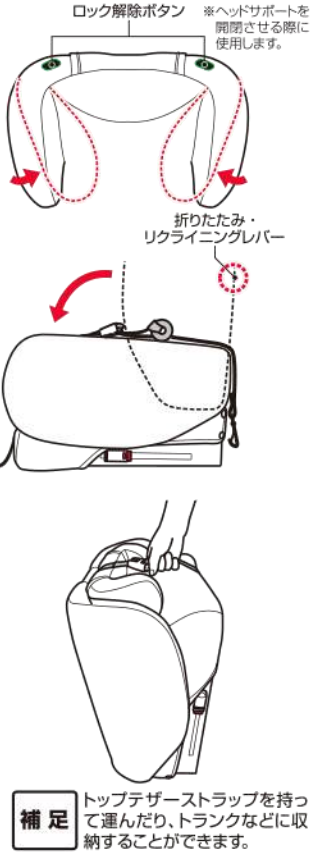
補足 リクライニング機能は、座席の背もたれと、本装置との隙間の調節にもご利用いただけます。

折りたたみ方

ヘッドサポートの上部にあるロック解除ボタン(2ヵ所)をカバーの上から押して、左右のヘッドサポートをたたみます。

折りたたみ・リクライニングレバーを押し、背もたれを座面側に倒して折りたたみます。

座面の固定フックにトップテザーフックを取り付け、トップテザーストラップをしっかり閉め付けます。



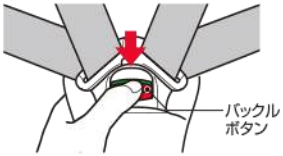
補足 トップテザーストラップを持って運んだり、トランクなどに収納することができます。

各部の使い方

バックル・タング

ロック解除の場合

バックルボタン（赤いボタン）を下に押すと、タングはバックルから解除されます。

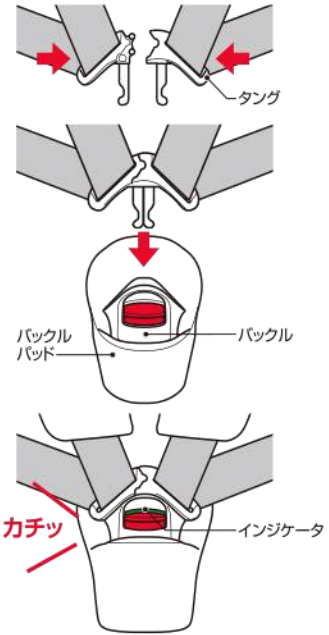


ロックする場合

バックルパッドを下げ、左右のタングを合わせます。

タングをバックルに、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

ロックすると、緑色のインジケータが、表示されます。



警告 バックルにタングをセットした際、「カチッ」と音がして緑色のインジケータが表示されたことを確認してください。
緑色のインジケータが表示されない場合は使用を中止し、「お客様相談窓口」へご相談ください。

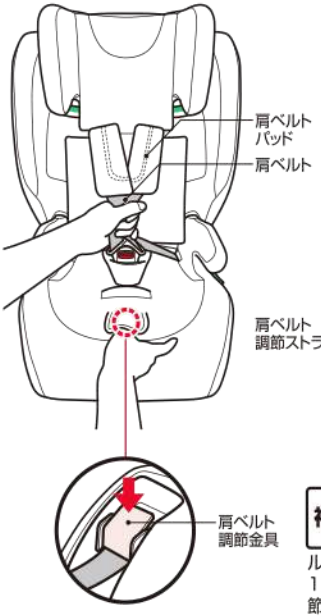
注意 バックル（タング差し込み口）に飲み物や食べかす等が入らないように注意してください。

肩ベルト

肩ベルトを緩める

肩ベルト調節金具を押しながら、左右の肩ベルト（肩ベルトパッドの下）を持って手前に引っ張ります。

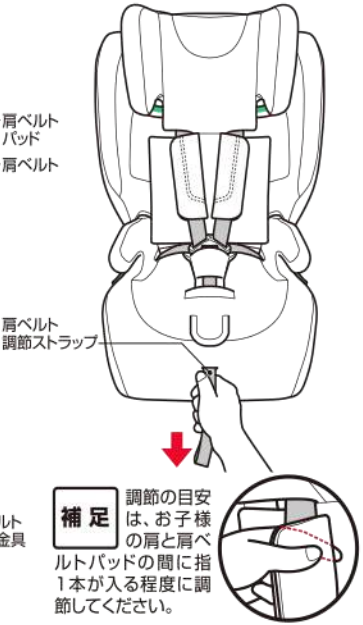
※肩ベルトパッドを持って引っ張っても、肩ベルトは緩みません。



注意 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

肩ベルトを締める

肩ベルト調節ストラップを、手前にゆっくり引っ張ります。



補足 調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトパッドの間に指1本が入る程度に調節してください。

注意 肩ベルト調節ストラップを上に引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがありますので、必ず手前に引いてください。

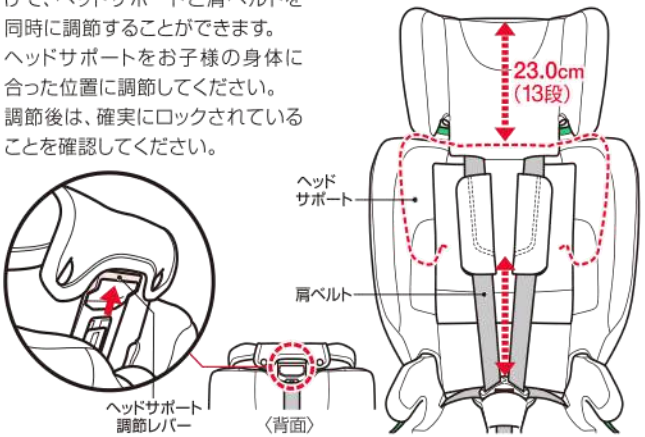
各部の使い方

ヘッドサポート

ヘッドサポート（肩ベルトと連動）の調節

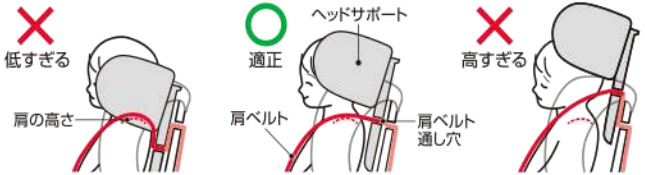
肩ベルトを緩めます(P18参照)。
ヘッドサポート調節レバーを引き上げて、ヘッドサポートと肩ベルトを同時に調節することができます。
ヘッドサポートをお子様の身体に合った位置に調節してください。
調節後は、確実にロックされていることを確認してください。

補足 ヘッドサポートの高さを調節する前に、必ず肩ベルトを緩めてください。



肩ベルト位置の目安

肩ベルトの出口が、お子様の肩の高さと同じか、やや高い位置になるように高さを調節します。

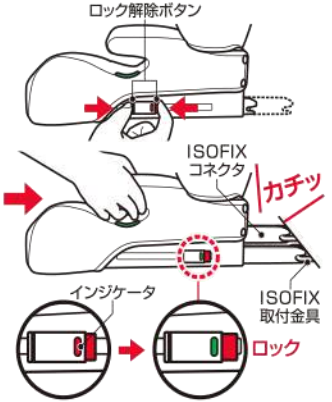


ISOFIX

ロックする

ISOFIXのロック解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタを後ろ側に、目一杯押し出してください。
ロック解除ボタンを離すと、ISOFIXコネクタが戻らなくなります。
ISOFIXコネクタの先端をISOFIX取付金具に合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。
ロックされるとインジケータは赤色から緑色に変わります。

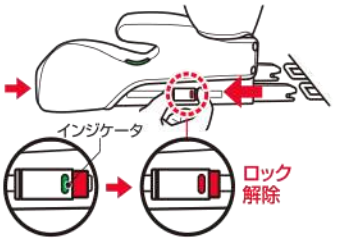
補足 インジケータが緑色にならない場合は、ロックされていません。再度やり直してください。



ロックを解除する

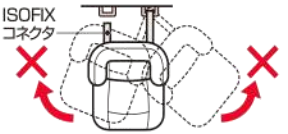
座面の先端を押しながらISOFIXのロック解除ボタンを押すと、ロックは解除されます。
ロックが解除されるとインジケータは緑色から赤色に変わります。

補足 ロックを解除する際は、ロック解除ボタンを左右同時に押してください。



⚠注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり、上下左右に揺すると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。

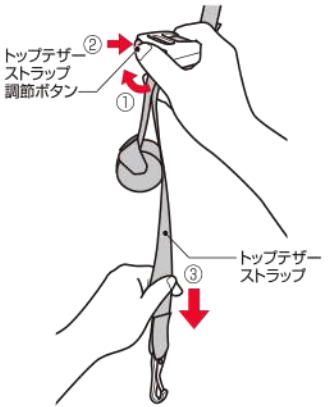


各部の使い方

トップテザー

緩め方

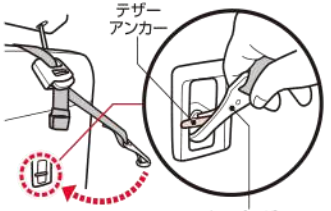
トップテザーストラップ調節ボタンを横にし、トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引っ張って緩めます。



取り付け方

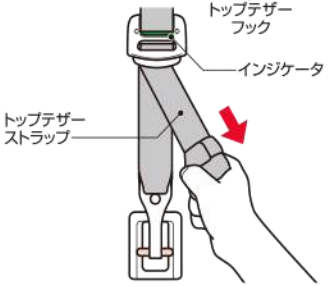
トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。

補足 車両により設置位置が異なります。車両の『取扱説明書』を参照してください。



締め方

手前のトップテザーストラップを、緑色のインジケータが表示されるまで引っ張って締め上げます。



チャイルドシートモード

取り付ける前に

●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。
取り付ける座席が前後に調節できる場合は、座席を1番後ろに下げてください。



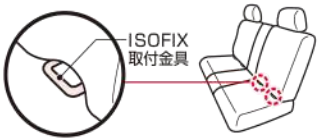
補足 背もたれがリクライニングできる座席で、ISOFIX金具が見にくい場合は、背もたれを倒してISOFIXコネクタを取り付けてください。

警告 エアバッグが装備されている座席には、取り付けできません。安全性の高い助手席の後部座席でのご使用をお勧めします。

ISOFIXコネクタの取り付け

1

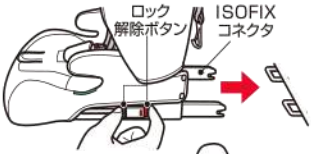
ISOFIX取付金具の位置を確認してください。



補足 ISOFIX取付金具は、一般的に背もたれと座席の間に装備されています。

2

ISOFIXのロック解除ボタンを押しながら、左右のISOFIXコネクタをベースの後ろ側に、目一杯押し出してください。
ロック解除ボタンを離すと、ISOFIXコネクタが戻らなくなります。



3

車両の座席に本装置を置き、トップテザーを本装置の座面に置くか、座席の背もたれ背面に通しておいてください。

補足 必要に応じて、本装置と座席シートの間に保護マット等を敷いてください。

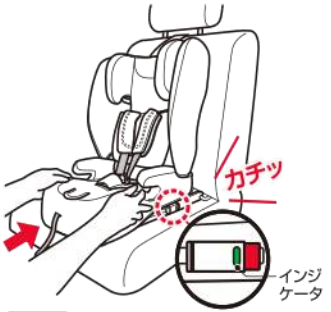


チャイルドシートモード

ISOFIXコネクタの取り付け

4

ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの先端を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。ロックすると左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。



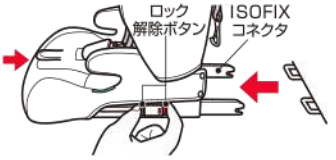
5

本装置と車両の座席の背もたれとの間に隙間が少なくなるまでゆっくり押し込んでください。
本装置が確実にロックされているか、前後に軽く揺すって確認してください。

補足 座席の形状により、ISOFIX取付金具にISOFIXコネクタが届かない場合は、座席の背もたれを倒して取り付け、取り付けた後に背もたれを起こしてください。

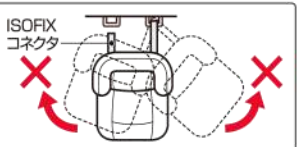
ISOFIXコネクタの取り外し

座面の先端を押しながらISOFIXのロック解除ボタンを押し、左右のISOFIXコネクタを引き抜いてください。
ロックが解除されると左右のインジケータが、緑色から赤色に変わります。



⚠注意

取り付け・取り外しの際、ISOFIXコネクタが片側のみ接続された状態で本体をひねったり、上下左右に揺すると、ISOFIXコネクタが破損しますので絶対におやめください。



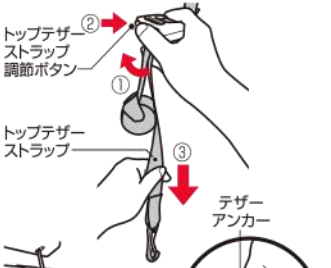
⚠注意 左右のISOFIXコネクタをISOFIX取付金具に確実に差し込み、固定してください。固定されていないと重大な事故・傷害を受けるおそれがあります。

補足 本装置を強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。

トップテザーの取り付け

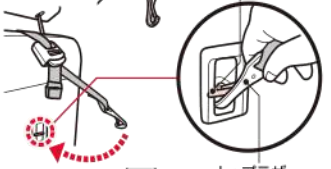
6

トップテザーストラップ調節ボタンを横にし、トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引っ張って緩めます。



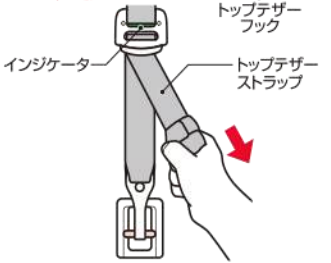
7

トップテザーフックを、テザーアンカーに取り付けます。

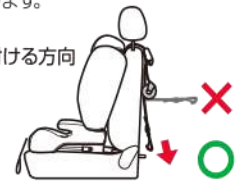


8

手前のトップテザーストラップを、緑色のインジケータが表示されるまで引っ張ります。

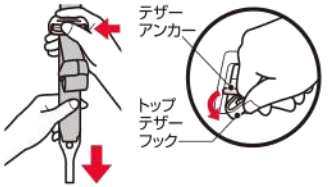


●締め付ける方向



トップテザーの取り外し

トップテザーストラップ調節ボタンを横にし、トップテザーストラップ調節ボタンを押しながら、後ろ側のトップテザーストラップを引っ張って緩め、テザーアンカーからトップテザーフックを取り外します。



チャイルドシートモード

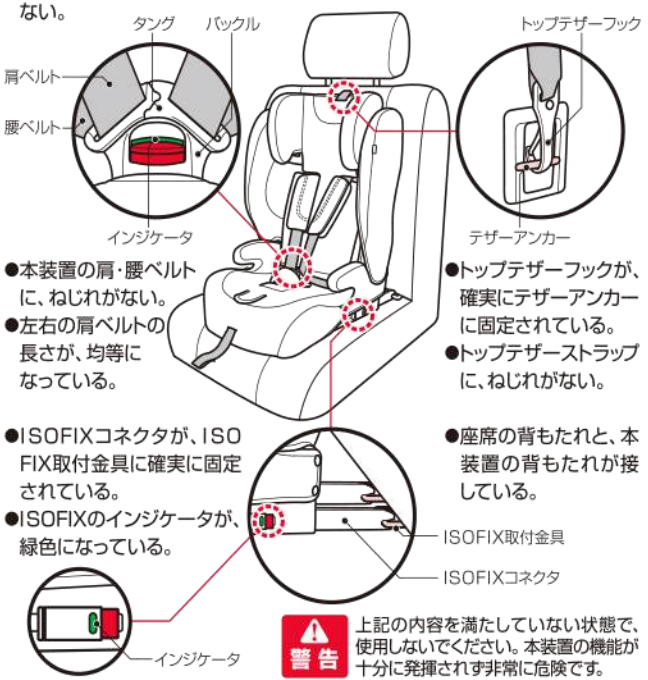
お子様を乗せる前に

取り付け後に、本装置が確実に固定されているかを必ず確認してください。
以下の確認事項は、お子様を乗せる前におこなってください。

- ●バックルにタングを差し込んだ際、肩・腰ベルトにねじれがない。
- ●バックルに緑色のインジケータが表示されている。
- ●バックルにゴミや水分が入っていない。
- ●本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。

※左右のぐらつきは問題ありません。

- ●車両の座席と本装置のベースとの間に、大きな隙間がない。



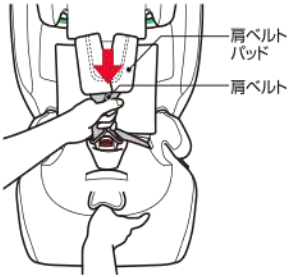
- ●本装置の肩・腰ベルトに、ねじれがない。
- ●左右の肩ベルトの長さが、均等になっている。
- ●トップテザーフックが、確実にテザーアンカーに固定されている。
- ●トップテザーストラップに、ねじれがない。
- ●ISOFIXコネクタが、ISOFIX取付金具に確実に固定されている。
- ●ISOFIXのインジケータが、緑色になっている。
- ●座席の背もたれと、本装置の背もたれが接している。

警告 上記の内容を満たしていない状態で、使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮されず非常に危険です。

お子様の乗せ方

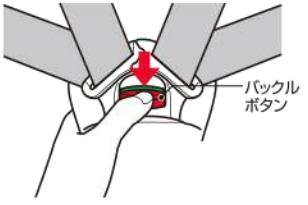
1

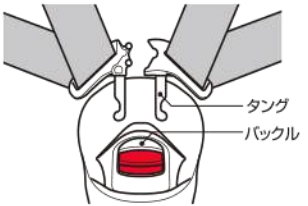
肩ベルト調節ボタンを押しながら、左右の肩ベルト（肩ベルトパッドの下側）を持って手前に引っ張り、肩ベルトを緩めます。

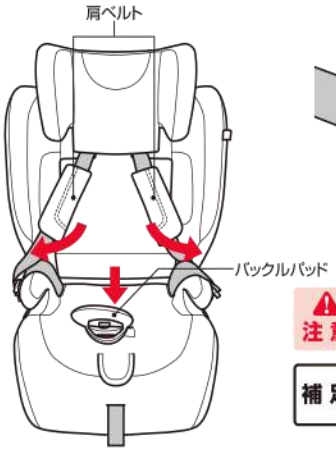


2

バックルボタン（赤いボタン）を下に押して、タングをバックルから解除します。
肩ベルトを左右に開き、バックル・バックルパッドを前に倒し、お子様が座れるスペースを確保します。







注意 左右の肩ベルトの長さが均等になるように、左右の肩ベルトを同時に引き出してください。

補足 バックル内に飲み物や食べかす等が入ると、バックルの機能を損なうおそれがありますので、水分・ゴミは取り除いてください。

チャイルドシートモード

お子様の乗せ方

3

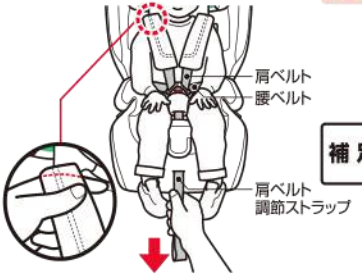
お子様のお尻が、座面の深い位置（奥側）にくるように座らせます。
バックルパッドを下げ、左右のタングを合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込みます。





4

腰ベルトに緩みがないことを確かめてから、肩ベルト調節ストラップを手前にゆっくり引っ張り、肩ベルトを締め、お子様を拘束します。



警告 バックルにタングをセットした際、「カチッ」と音がして、緑色のインジケータが表示されたことを確認してください。

注意 肩ベルトにねじれができないように、また指を挟まないように十分注意してください。
タングの接合部に強い力を加えると破損するおそれがあります。
肩ベルト調節ストラップを上に引っ張ると、肩ベルト調節金具が破損するおそれがあります。

補足 肩ベルトの調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指1本が入る程度に調節してください。
肩ベルトがねじれている場合は、タングの近くの肩ベルトを斜めに折り、その折れた部分にタングを通して、ねじれを直してください。

お子様の降ろし方

肩ベルト調節ボタンを押しながら、肩ベルトを手前に引っ張って緩めます。
バックルボタンを押してロックを解除し、肩ベルトを左右に開きます。
お子様の腕が肩ベルトに引っかからないように注意しながら、ゆっくりとお子様を降ろしてください。

ジュニアシートモード

取り付ける前に

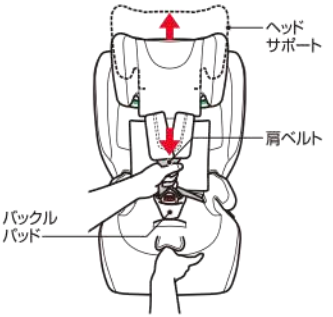
肩・腰ベルトとバックルを収納します。

1

肩ベルトを緩め（P18参照）、ヘッドサポートを引き上げます（P19参照）。

タングをバックルから解除（P17参照）します。
バックルパッドを、バックルから引き抜きます。

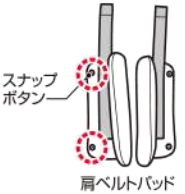


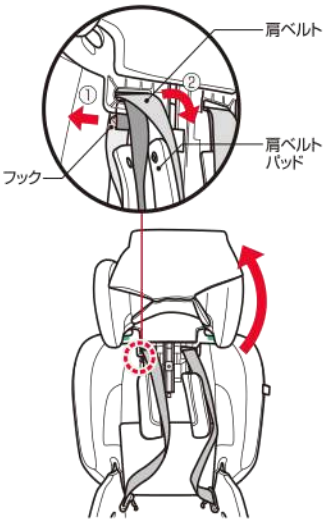


2

ヘッドサポートの背もたれの部分を引き上げます。

肩ベルトパッドのスナップボタンを外し、本体のフックに通してある肩ベルトパッドのベルト（左右）を取り外して、肩ベルトパッドを本体から引き抜きます。





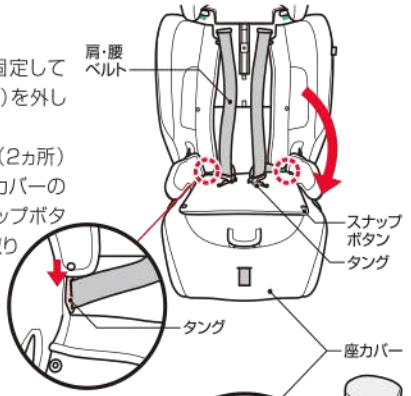
補足 取り外した肩ベルトパッドは、なくさないように保管してください。

ジュニアシートモード

取り付ける前に

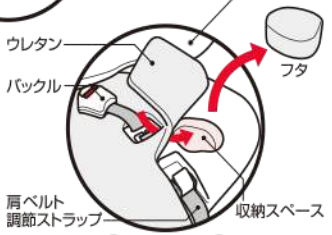
3

本体カバーと座カバーを固定しているスナップボタン（4ヵ所）を外して、手前に倒します。
タングを座面後方にある溝（2ヵ所）に押し込み、肩・腰ベルトはカバーの内側に入れ、座カバースナップボタン（4ヵ所）を本体カバーに取り付けます。
ヘッドサポートの背もたれの部分を引き下げます。

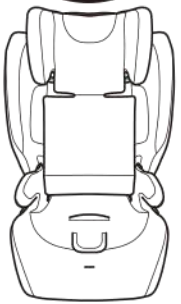


4

座カバーの前側を引き上げます。
座面のウレタンの下にある、フタを取り出し、バックルをウレタンの下側から通して収納スペースに入れます。
座カバーを戻します。



肩ベルト調節ストラップは、座カバーの中に収納します。



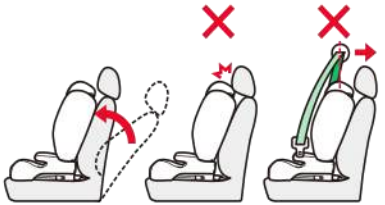
注意 肩ベルト調節ストラップは本装置から引き抜かず、座カバーの中に収納してください。

補足 トップテザーは使用しませんので、トップテザーストラップは短くたたんでください。
取り外したフタは、なくさないように保管してください。

●取り付け作業前にスペースの確保

後部ドアが全開可能で、平坦な場所で取り付けをしてください。前席を前に倒したり、前にスライドさせて作業スペースを確保してください。
後部座席がリクライニングで倒れている場合は、一番起こした位置にしてください。





注意 取り付ける際は、座席の背もたれを起こしてください。座席のヘッドレストが本装置に当たる場合は、上にあげるか取り外してください。
座席の背もたれを、車両のシートベルトの取り付け位置より後方にスライドさせて使用しないでください。

本装置を車両に取り付ける

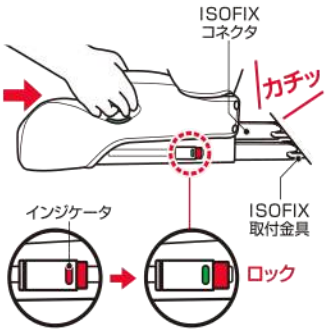
ジュニアシートは、ISOFIXと3点式シートベルトの併用を推奨しますが、3点式シートベルトのみでもご使用いただけます。

1

車両の座席に本装置を置きます。

ISOFIX取付金具に左右のISOFIXコネクタの位置を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込むとロックされます。

※左右のインジケータが、赤色から緑色に変わります。



ジュニアシートモード

本装置を車両に取り付ける

2

本装置と車両の座席の背もたれとの間に、隙間が少なくなるまでゆっくり押し込んでください。
インジケータが緑色になっているか、座席に確実にロックされているか、本体を前後に軽く揺すって確認してください。



補足 強く押し込み過ぎますと、ロック解除が困難になりますので注意してください。

お子様の乗せ方

1

お子様のお尻が、座面の深い位置（奥側）にくるように座らせます。
ヘッドサポートをお子様の頭の高さに合わせます(P19参照)。
ベルト通しフックに車両の肩ベルトがねじれないように、また、お子様の首に掛からないように注意して通してください。

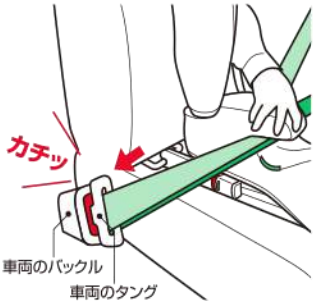


警告 横向きや後ろ向きの座席には決して取り付けないでください。お子様を座らせた際、頭頂部がヘッドサポートから出ないように高さを調節してください。

注意 お子様の手や腕を車両のシートベルトで挟まないように、車両のシートベルトの上になるように注意してください。

2

車両の腰ベルトが、お子様の腰骨の低い位置にくるようにし、車両のシートベルトのねじれがないかを確認してから車両のタングを車両のバックルにセットします。
バックルが、「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。



警告 車両のバックルとタングをセットした際、「カチッ」と音がしたことを確認してください。

3

車両の腰ベルトを引っ張り（ⓐ）、車両の肩ベルトを巻き取り方向に戻して（ⓑ）シートベルトに緩みが少なくなるように装着してください。



警告 上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮されず危険です。

注意 使用していないときでも、ISOFIXまたは車両のシートベルトで本装置を固定してください。

補足 ISOFIXコネクタを使用せず、3点式シートベルトの取り付けのみでもご使用いただけます。

お子様の降ろし方

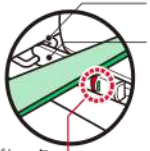
バックルボタンを押して、ベルト通し口からシートベルトを外し、お子様を降ろします。ISOFIXを使用されていない場合は、タングをバックルに差し込んで本装置を固定してください。

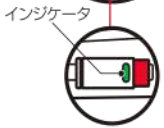
ジュニアシートモード

使用時の確認

取り付け後に、本装置が確実に固定されているかを必ず確認してください。
以下の確認事項は、車両を走行させる前におこなってください。

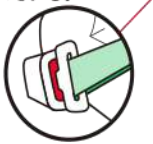
●ISOFIXコネクタがISOFIX取付金具に、確実に固定されている。





●ISOFIXのインジケータが緑色になっている。

●車両のタングが、車両のバックルに確実に差し込まれている。



●車両の肩ベルトが、ベルト通しフックにしっかりと通っている。





●車両のシートベルトに、ねじれや緩みがない。

●本装置を前後に軽く揺すってみて、ぐらつきがなく安定している。

●車両の座席の背もたれと本装置との間に、大きな隙間がない。





●車両のシートベルトが、左右の車両シートベルト通し口に掛かっている。

警告 上記の内容を満たしていない状態で、使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず非常に危険です。

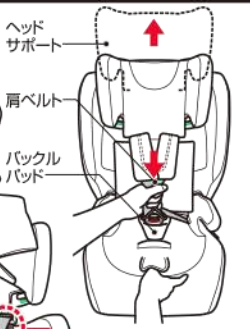
補足 ISOFIXコネクタを使用せず、3点式シートベルトの取り付けのみでもご使用いただけます。

お手入れのしかた

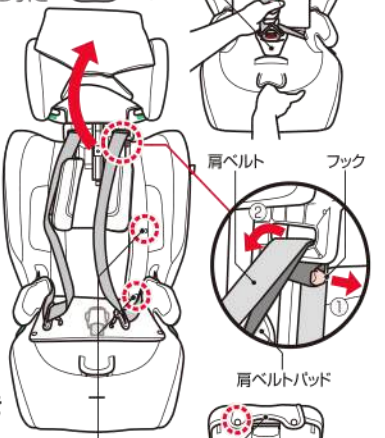
パッド・カバー類の取り外し方

●バックルパッド・肩ベルトパッドを外す

肩ベルトを緩め(P18参照)、ヘッドサポートを引き上げます(P19参照)。タングをバックルから解除(P17参照)し、バックルパッドをバックルから引き抜きます。

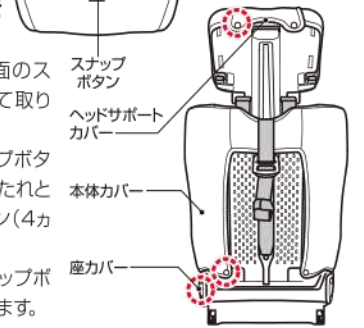


ヘッドサポートの背もたれの部分を引き上げます。
肩ベルトパッドのスナップボタン(2ヵ所)を外し、本体のフックに通してある肩ベルトパッドのベルトを引き抜いて、肩ベルトパッドを取り外します。



●ヘッドサポートカバー・本体カバー・座カバーを外す

ヘッドサポートカバーは、背面のスナップボタン(2ヵ所)を外して取り外します。
本体カバーは、背面のスナップボタン(2ヵ所)と、座カバーの背もたれと取り付けてあるスナップボタン(4ヵ所)を外して取り外します。
座カバーは、側面後方のスナップボタン(4ヵ所)を外して取り外します。

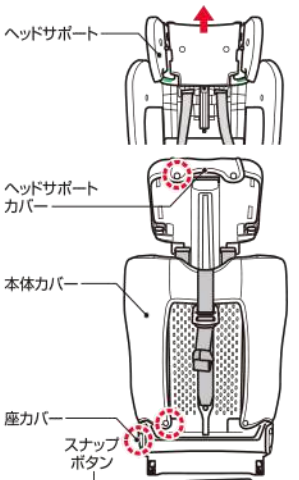


お手入れのしかた

カバー類の取り付け方

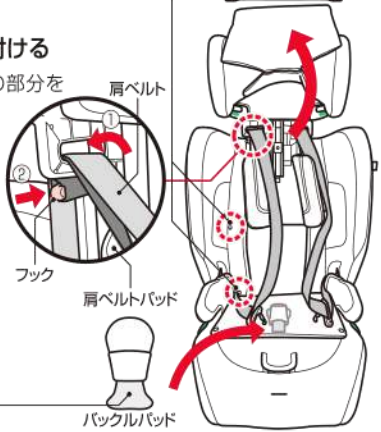
●ヘッドサポートカバー・本体カバー・座カバーを取り付ける

肩ベルトを緩め(P18参照)、ヘッドサポートを引き上げます(P19参照)。
ヘッドサポートカバーは、背面のスナップボタン(2ヵ所)を付けて取り付けます。
本体カバーは、背面のスナップボタン(2ヵ所)を付けて取り付けます。
座カバーは、側面後方のスナップボタン(4ヵ所)を付け、肩・腰ベルトを手前に引き出してから、本体カバーの背もたれにあるスナップボタン(4ヵ所)を付けて取り付けます。



●肩ベルトパッド・バックルパッドを取り付ける

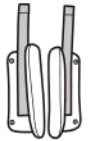
ヘッドサポートの背もたれの部分を引き上げます。
肩ベルトパッドのベルトを、肩ベルトの下から通して、本体のフックに取り付けます。
肩ベルトパッドのスナップボタン(2ヵ所)を取り付けます。
バックルパッドをバックルに取り付けます。
※下の部分は、座カバーの中に押し込んでください。



カバー・パッド・クッション

●中性洗剤を使い、手洗いしてください。
●洗濯機(手洗いモード)で洗う場合は、必ず洗濯ネットを使用してください。
●塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
●しっかり乾くまで使用しないでください。
●脱水機・衣類乾燥機、アイロンは使用しないでください。

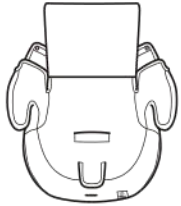






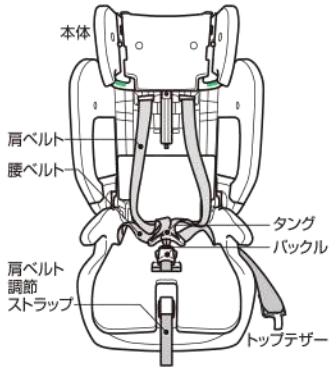






本体・ベルト・バックル等

●乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
●風通しのよい日陰で干してください。
●しっかり乾くまで使用しないでください。
●トップテザー、バックル・タングに付いた水分や汚れは、しっかり拭き取って乾かしてください。



注意 バックル・タング、肩ベルト調節ストラップ等は、本体から取り外さないでください。

保証規定

①本製品の品質保証期間は、お買い上げになった日より1年間です。
②保証期間内には、パーツの欠品、加工不良などメーカーの責任によるものは無償保証といたしますが、お客様の責任によるものは保証いたしかねます。
③保証期間内でも、次の場合は保証対象外とさせていただきます。
- ●フレームおよびプラスチック部品の自然劣化による変色。
- ●ご使用にともなう傷ややぶれ、変色。
- ●天災地変や、事故などによる故障や損傷。
- ●有償修理時に要する発送費。
- ●保証書とレシートまたは販売証明書、2点のご提示がない場合。
- ●部品の紛失。
- ●一般家庭以外で、業務などに使用されて故障した場合。
- ●間違った使い方や改造、不適切な修理、手入れ不良による故障や損傷。
- ●保証書に製品名・お買い上げ日・お客様名・販売店名のご記入がない場合や、字句を書き換えられている場合。

④原則として、一度ご使用になった製品はお取り替えできません。また、パーツ欠品・加工不良のものを除き保証いたしかねます。
⑤製品の故障・損傷から派生する間接的な損傷や損害は、保証の対象外となります。
⑥事故や落下等で強い衝撃を受けた製品は、保証の対象外となります。
⑦保証書は日本国内においてのみ有効です。海外からの保証サービスは受付できません。
⑧ご贈答、ご移転で保証書に記入してある販売店に保証サービスを依頼できない場合は「お客様相談窓口」にご相談ください。
⑨本保証は保証書記載欄の販売店から、お買い上げ日にご購入されたお客様（贈答品の場合は、保証書記載欄の販売店からお買い上げになられたお客様から贈答された方）にのみ有効です。
第三者から譲り受けた場合（リサイクルショップやネットオークション等含む）、使用履歴を確認できない場合は、本保証は適用されません。
⑩この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権限を制限するものではありません。この保証期間後において、ご不明な点がありましたら、「お客様相談窓口」にお問い合わせください。

※製造が終了してから3年経過した製品や、必要部品の在庫がなくなった場合等、すでに修理対応ができない製品につきましては修理をいたしかねることがあります。
※保証期間内であっても、不具合のある箇所によっては修理ができない場合があります。
※本保証は事前の通知なく変更される場合があります。

困ったときには

弊社HP「よくあるご質問 Q&A（QRコード→）」をご覧ください。
解決しない場合は、「お客様相談窓口」（0120-034-017）までお問い合わせください。

保証書

お買い上げ後、お買い上げ日・お客様名・販売店名を直ちにご記入いただき、**レシート**または**販売証明書**（ご購入年月日・販売店がわかるもの）**と一緒**に大切に保管してください。

製品名		SA ハーネスジュニア FIXコンパクト
お買い上げ年月日		年　月　日
保証期間		お買い上げ日より1年間
お客様	お名前	TEL（　）　－
	ご住所	
販売店	店名	TEL（　）　－
	住所	
故障内容記入欄		

●万一故障が発生した場合は、この保証書とレシートまたは販売証明書の2点をご提示ください。
●ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
●本書は再発行しませんので、大切に保管してください。

※品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。